

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券	
信託期間と クローズド期間	信託期間は2009年12月10日から2015年12月7日までです。クローズド期間はありません。	
運用方針	投資信託財産の安定的な収益の確保を目指して運用を行います。	
主要運用対象	リクソー・ヘッジファン ド・セレクション マネープール・ ファンド	リクソー・マネー・マザーファンド(「マ ド・セレクション ザーファンド」といいます。)受益証 券を主要投資 対象とします。
	リクソー・マネー・ マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主 要投資対象とします。
組入制限	リクソー・ヘッジファン ド・セレクション マネープール・ ファンド	外貨建資産(外国通貨表示の有価 証券、預金その他の資産をいいま す。)への投資は行いません。 株式への実質投資割合は、取得時 において、投資信託財産の純資産 総額の10%以下とします。
	リクソー・マネー・ マザーファンド	外貨建資産(外国通貨表示の有価 証券、預金その他の資産をいいま す。)への投資は行いません。 株式への投資割合は、取得時にお いて、投資信託財産の純資産総額 の10%以下とします。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、収益の分配 を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分 を含めた利子・配当収入および売買益(評価益を含みま す。)等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準 価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行 うものではありません。収益分配にあつては投資信託財産内 に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委 託者の判断に基づき、運用の基本方針に基づき運用を行 います。	

リクソー・ヘッジファンド・セレクション マネープール・ファンド

第7期 償還運用報告書 (全体版)

繰上償還

《償還日 2015年12月7日》

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「リクソー・ヘッジファンド・セレクション マネープール・ファンド」は、投資信託約款の規定に基づき、2015年12月7日に繰上償還となりました。ここに謹んで運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
パレスビル

お問い合わせ窓口：運用・企画部
電話番号：03-6777-6900

※土日祝・年末年始を除く9時～17時
ホームページ <http://www.lyxor.co.jp>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率	債券組入 比 率	債券先物 比 率	純 資 産 総 額
3期 (2012年11月5日)	10,011	0	0.0	—	—	53
4期 (2013年11月5日)	10,014	0	0.0	—	—	53
5期 (2014年11月5日)	10,014	0	0.0	55.1	—	53
6期 (2015年11月5日)	10,014	0	0.0	—	—	53
(償還時)	(償還価額)					
7期 (2015年12月7日)	10,027.42		0.1	—	—	1

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。以下同じ。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、投資資金を一時待機させておくことを目的としたファンドであるため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。以下同じ。

■当期中の基準価額と市況等の推移

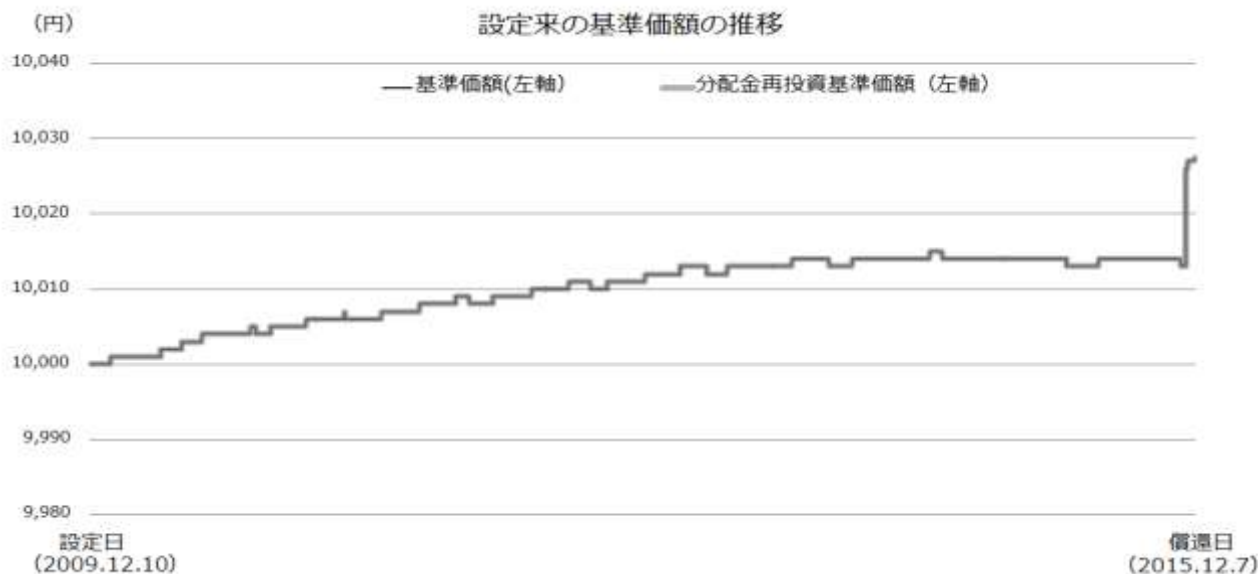
年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰 落 率 %		
(期首)	円	%	%	%
2015年11月5日	10,014	—	—	—
11月末	10,027	0.1	—	—
(償還時)	(償還価額)			
2015年12月7日	10,027.42	0.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

■設定以来の運用経過等

《基準価額の推移》



(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

《基準価額の主な変動要因》

国庫短期証券やコール・ローンによる運用により、安定的な収益の確保に努めたことから、設定来で+0.3% (+27.42円)と上昇し、償還を迎えました。

《投資環境》

国内投資家の根強い需要が続く一方、日銀による買入れなどから需給ひっ迫状態が続いたことなどを背景に、当初設定時(2009年12月)には0.15%近辺であった3ヵ月国庫短期証券の利回りは2013年以降は急激に低下を続け、償還時点では概ね0%近辺のレンジで推移しました。

このため、当ファンドの主要投資対象であるリクソー・マネー・マザーファンドの基準価額の上昇も限られ、当ファンドの基準価額への寄与も限定的なものとなりました。

《運用経過》

＜当ファンド＞

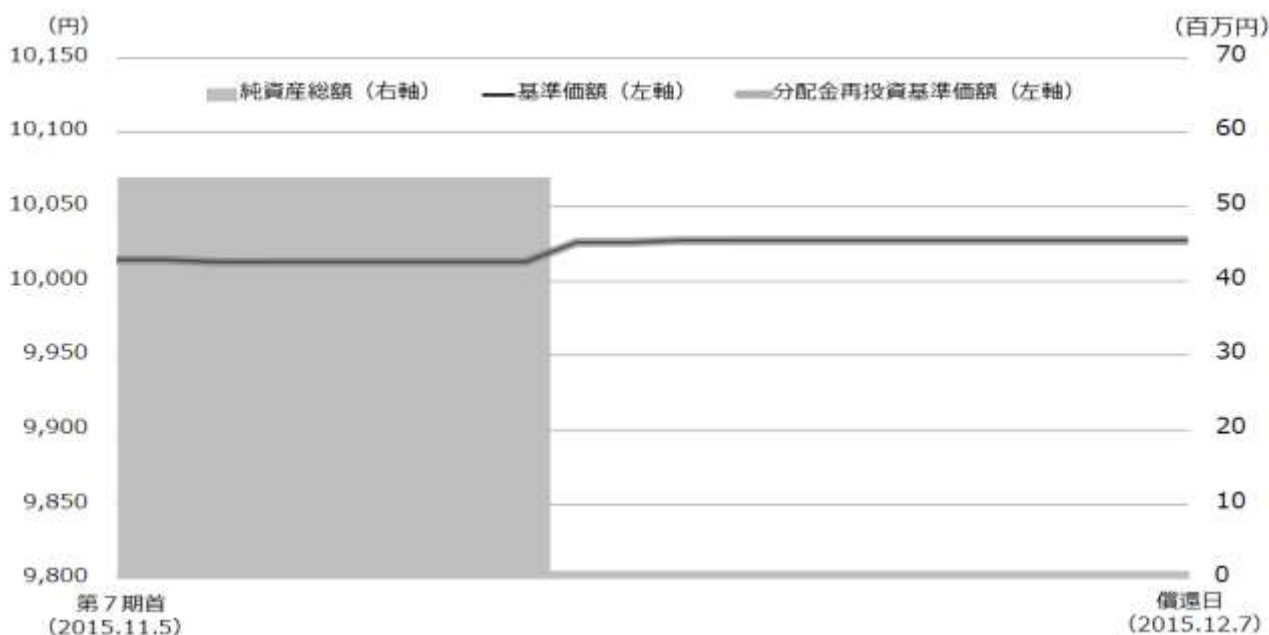
当初の運用方針に基づき、運用期間中、リクソー・マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、安定的な収益の確保を目指す運用を行いました。なお、全受益者の解約申込みに対応するため、2015年12月7日をもって繰上償還することが決定したため、併せて、リクソー・マネー・マザーファンドも2015年12月4日に繰上償還することとなりました。

<リクソー・マネー・マザーファンド>

国庫短期証券を原則として償還まで保有する運用を行い、また、余剰資金についてはコール・ローンによる運用を行いました。

■当期中の運用経過等

《基準価額等の推移》



(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

《基準価額の主な変動要因と投資環境》

当ファンドの基準価額は、期首(2015年11月5日)の10,014円から、期末(2015年12月7日)の10,027.42円(償還価額)まで、+0.1%(+13.42円)と上昇しました。償還直前に大量の解約が発生したことにより、基準価額算出時における端数処理部分が当ファンド内に留保されたことがプラスに寄与しました。

国内投資家の根強い需要が続く一方、日銀による買入れなどから需給ひっ迫状態が続いたことなどを背景に、当期の3ヵ月国庫短期証券の利回りは概ね0%近辺のレンジで推移しました。

このため、当ファンドの主要投資対象であるリクソー・マネー・マザーファンドの基準価額の上昇も限られ、当ファンドの基準価額への寄与も限定的なものとなりました。

《運用経過》

<当ファンド>

当初の運用方針に基づき、期中、リクソー・マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、安定的な収益の確保を目指す運用を行いました。なお、全受益者の解約申込みに対応するため、2015年12月7日をもって繰上償還することが決定したため、併せて、リクソー・マネー・マザーファンドも2015年12月4日に繰上償還することとなりました。

<リクソー・マネー・マザーファンド>

コール・ローンによる運用を行いました。

■収益分配金について

基準価額水準等を勘案し、全決算期において収益分配は見送らせていただきました。なお、当期（第7期）までに投資信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたしております。

■1万口当たりの費用明細（2015年11月6日から2015年12月7日まで）

項目	当期		項目の概要
	(2015年11月6日～2015年12月7日)		
	金額	比率	
(a)信託報酬	0円	0.001%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,027円です。
（投信会社）	(0)	(0.000)	・委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.000)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.000)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)その他費用	1	0.009	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.009)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	1	0.010	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2015年11月6日から2015年12月7日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
リクソー・マネー・マザーファンド	—	—	50,985	51,085

(注)単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2015年11月6日から2015年12月7日まで）

当期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人をいいます。

■組入れ資産の明細（2015年12月7日現在）

償還時における有価証券等の組入れはありません。期首（前期末）の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）
	口 数
	千口
リクソー・マネー・マザーファンド	50,985

(注)口数の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2015年12月7日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,003	100.0
投資信託財産総額	1,003	100.0

(注)金額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2015年12月7日現在)

項 目	償還時
(A)資産	1,003,038 円
コール・ローン等	1,003,038
(B)負債	296
未払信託報酬	201
その他未払費用	95
(C)純資産総額(A-B)	1,002,742
元本	1,000,000
償還差益金	2,742
(D)受益権総口数	1,000,000 口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,027円42 銭

<注記事項>

期首元本額	53,884,423円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	52,884,423円

■損益の状況 (2015年11月6日~2015年12月7日)

項 目	当期
(A) 配当等収益	185 円
受取利息	185
(B) 有価証券売買損益	1,500
売買益	1,217
売買損	283
(C) 信託報酬等	△296
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,389
(E) 前期繰越損益金	970
(F) 追加信託差損益金	383
(配当等相当額)	(136)
(売買損益相当額)	(247)
(G) 償還差益金(D+E+F)	2,742

(注1)損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2)損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3)損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年12月10日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2015年12月7日			
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	資産総額	1,009,038 円
受益権口数	1,000,000 口	1,000,000 口	- 口	負債総額	296 円
				純資産総額	1,002,742 円
元本額	1,000,000 円	1,000,000 円	- 円	受益権口数	1,000,000 口
				1万口当たり償還金	10,027.42 円

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	59,884,423 円	59,908,658 円	10,004 円	0 円	0.0000 %
第2期	59,960,095	60,007,030	10,008	0	0.0000
第3期	59,884,423	59,944,700	10,011	0	0.0000
第4期	59,884,423	59,957,799	10,014	0	0.0000
第5期	59,884,423	59,960,308	10,014	0	0.0000
第6期	59,884,423	59,957,241	10,014	0	0.0000

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	10,027 円42 銭
----------------	--------------

■お知らせ

該当事項はありません。

リクソー・マネー・マザーファンド

償還運用報告書

第7期(償還日 2015年12月4日)

「リクソー・マネー・マザーファンド」は、「リクソー・ヘッジファンド・セレクション マネープール・ファンド」が投資対象とする親投資信託で、投資信託財産の実質的な運用を行っていましたが、投資信託約款の規定に基づき、2015年12月4日に繰上償還となりました。

ここに、謹んで運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2009年12月10日から2015年12月4日までです。
運用方針	投資信託財産の安定的な収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産(外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。)への投資は行いません。 株式への投資割合は、取得時において、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスビル

<http://www.lyxor.co.jp>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	税込 分配金	期中 騰落率	債券組入 比率	債券先物 比率	純資産 総額
3期(2012年11月5日)	10,013	-	0.0	-	-	51
4期(2013年11月5日)	10,017	-	0.0	-	-	51
5期(2014年11月5日)	10,019	-	0.0	58.2	-	51
6期(2015年11月5日)	10,020	-	0.0	-	-	51
(償還時)	(償還価額)					
7期(2015年12月4日)	10,006.27		△0.1	-	-	0.885759

(注1)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2)当ファンドは、投資資金を一時待機させておくことを目的としたファンドであるため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。以下同じ。

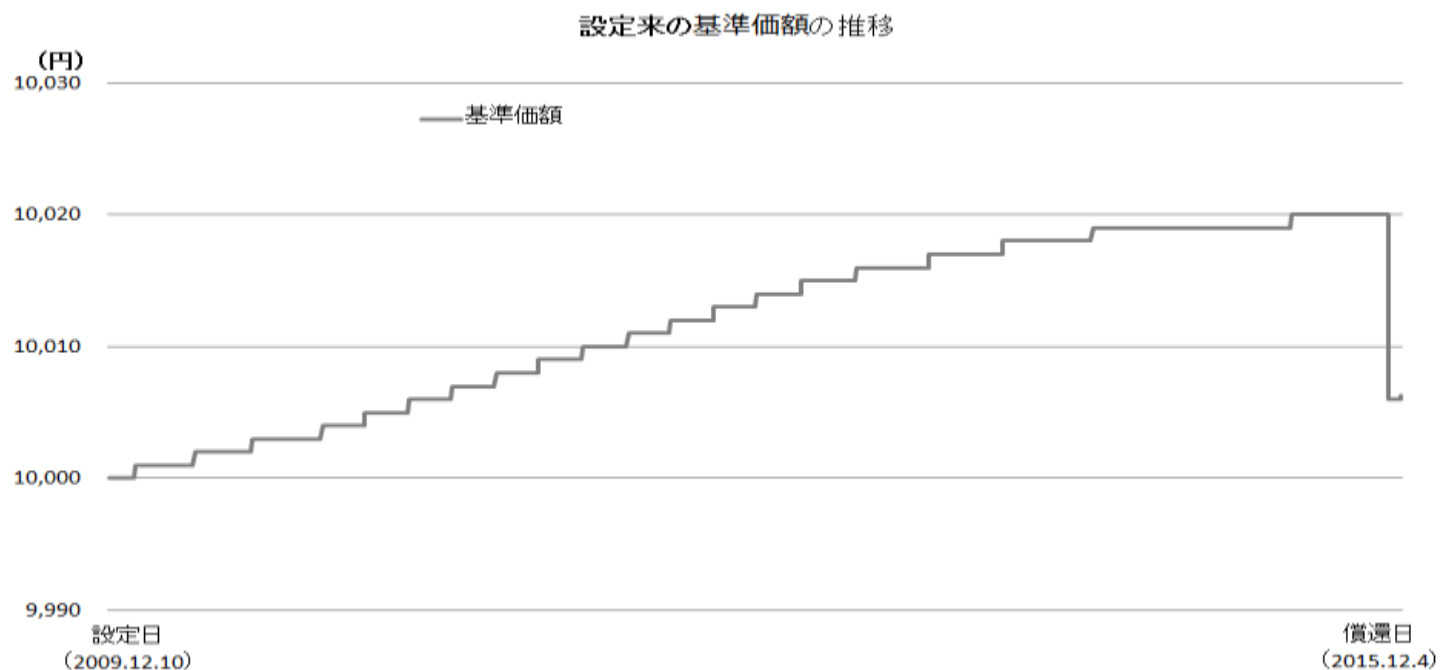
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰 落 率		
(期首)	円	%	%	%
2015年11月5日	10,020	-	-	-
11月末	10,006	△0.1	-	-
(償還時)	(償還価額)			
2015年12月4日	10,006.27	△0.1	-	-

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

■設定以来の運用経過等
 ≪基準価額等の推移≫



国庫短期証券やコール・ローンの運用により、安定的な収益の確保に努めたことから、設定日（2009年12月10日）に10,000円でスタートした基準価額は、2015年12月4日に10,006.27円で償還を迎えました。

■投資環境

マネープール・ファンドの「■設定以来の運用経過等 ≪投資環境≫」（2頁）をご参照ください。

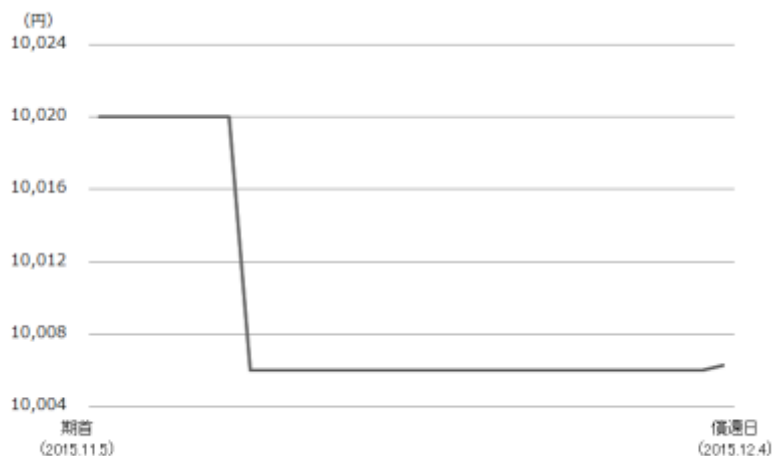
■当期中の運用経過等

《運用の経過および基準価額の変動要因》

コール・ローンによる運用を行いました。

償還直前に大量の解約が発生したことにより、基準価額算出時における端数処理部分が当ファンドから流出したことがマイナスに影響しました。この結果、期首(2015年11月5日)10,020円でスタートした当ファンドの基準価額は、10,006円27銭で償還を迎えました。

《基準価額の推移》



■1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

■利害関係人との取引状況等 (2015年11月6日から2015年12月4日まで)

当期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■組入れ資産の明細 (2015年12月4日現在)

償還時における有価証券等の組入れはありません。

■投資信託財産の構成（2015年12月4日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	885	100.0
投資信託財産総額	885	100.0

(注)金額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2015年12月4日現在)

項 目	償還時
(A)資産	885,759 円
コール・ローン等	885,759
(B)純資産総額(A)	885,759
元本	885,204
償還差益金	555
(C)受益権総口数	885,204 口
1万口当たり償還価額(B/C)	10,006円27 銭

<注記事項>

(注1) 期首元本額	50,985,005円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	50,099,801円
(注2) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、リクソー・マネープール・ファンド	885,204円

■損益の状況（2015年11月6日～2015年12月4日）

項 目	当期
(A) 配当等収益	79 円
受取利息	79
(B) 当期損益金(A)	79
(C) 前期繰越損益金	100,675
(D) 解約差損益金	△100,199
償還差益金(B+C+D)	555

(注)損益の状況の中で(D)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年12月10日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2015年12月4日			
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	資産総額	885,759 円
受益権口数	1,000,000 口	885,204 口	△114,796口	負債総額	- 円
				純資産総額	885,759 円
元本額	1,000,000 円	885,204 円	△114,796円	受益権口数	885,204 口
				1万口当たり償還金	10,006.27 円

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	50,985,005 円	51,000,885 円	10,003 円	0 円	0.0000 %
第2期	50,985,005	51,026,273	10,008	0	0.0000
第3期	50,985,005	51,051,451	10,013	0	0.0000
第4期	50,986,384	51,072,149	10,017	0	0.0000
第5期	51,418,300	51,516,469	10,019	0	0.0000
第6期	50,985,005	51,085,680	10,020	0	0.0000

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	10,006円27銭
----------------	------------

■お知らせ

該当事項はありません。